

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第73期 中間株主通信]

73
2018.09.01
▼
2019.02.28

BOLT



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL

[株主の皆様へ]

お客様が求める差別化された“新しい価値”を “新しいつながり方”で提供します



取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第73期中間株主通信(2018年9月1日から2019年2月28日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政権運営の影響や保護主義政策に伴う貿易摩擦懸念、金融資本市場の変動等、海外経済の不確実性はあるものの、政府、日銀による経済対策や金融政策を背景に企業収益や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、個人消費につきましては、消費者の節約志向は依然として根強く、力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは、アパレル・流通業界における環境の変化に対応するため、これまで取り組んでまいりました中期構造改革を2017年8月期を以って完了し、中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」のもと次なるステップへ舵を切っております。

基幹事業である「クロコタイル」は、ターゲットとするプレミア エイジ(60～75歳)層に向けて差別性や独自性を兼ね備えた“新しい価値”を継続的に創造できる姿を目指し、今一度価値創造のレベルアップを図っております。また、SNS・WEB対応といったソフトへの積極的な投資を行い、これまでのデジタルイノベーションを駆使したダイレクトなエンゲージメントに加え、新聞広告やカタログといった親和性の高いアナログな訴求をスマホ・テレコマースと融合させた“新しいつながり方”で提供することで「集客の拡大」と「利益の拡大」を目指しております。

新規事業では、“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマとした「CITERA(シテラ)」と米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」を展開しております。ブランドの顔となる商品開発に注力するとともに、「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行い、WEBマーケティングやPop-upストアの展開を筆頭に、当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開も目指す等、新たなブランディング型ビジネスを確立してまいります。また、新たに日本国内における商標権を伊藤忠商事株式会社と共同保有したハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライティングボルト)」は、両社のブランドビジネスにおける経験とノウハウを活用しながら、国内セレクトショップや専門店を通じたライセンスビジネスを共同で展開し、ブランドの価値向上と事業拡大を目指してまいります。

当第2四半期累計期間における連結業績及びその他の事業報告 (2019年2月28日現在)

中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」のもと、今期は昨年の厳冬による好循環の反動を前提に取り組み、その結果、計画どおり売上高と全段階の利益は順調に公表値を上回りました。想定以上の自然災害や暖冬の影響に加え、MD設計・在庫・粗利率等の課題も散見しておりますが、そのような環境下での計画達成は、当社がこれまで培ってきた収益を最大化するオペレーションが順調に機能している表れであります。

■連結業績

【売上高】	89億5千6百万円 (前年同期比 1.8%増)
【営業利益】	5億3千万円 (前年同期比 11.6%減)
【経常利益】	5億7千1百万円 (前年同期比 9.0%減)
【親会社株主に帰属する四半期純利益】	3億6千2百万円 (前年同期比 9.5%減)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	87億9千9百万円 (前年同期比 1.7%増)
【不動産賃貸事業】	1億5千7百万円 (前年同期比 3.9%増)

■国内展開店舗

直営・アウトレット店/13店舗 コーナー・FC店/910店舗

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)

在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともにECの物流業務を外部委託から移管し内製化する等、更なる業務の生産性向上を図っております。

【信寶實業有限公司】(繊維製品、雑貨等の輸出入及び生産の管理)

東南アジア・中国地域における繊維製品等の輸出入及び生産の管理を目的として、2018年12月に香港に設立いたしました。また、当社グループにおける経営資源を有効活用するため、現地運営による効率性向上等の観点から、連結子会社 上海雅瑪都時装有限公司の全出資持分を譲り受けました。

【上海雅瑪都時装有限公司】(布帛シャツ及びアウター等の製造)

東南アジアでの生産拠点が充実した現在の当社の生産体制に鑑み、2017年11月20日を以って上海工場の操業を停止しております。



中期成長戦略『ハードからソフトへの変革』

中期成長戦略を推し進めるにあたり、当社グループはお客様が求める“新しい価値”を継続的に創造し、それを“新しいつながり方”で提供することで会社の持続的な成長を目指しております。

■事業戦略：CROCODILE

「クロコダイル」は販売開始から55年、そして自主管理型売場が始まってから20年が経ち、ワニのワンポイントに象徴されるポロシャツや10ゲージニット等、ブランドの顔となる数々の商品を生み出してきました。

この先も「現在のプレミア エイジ層」そして「これからのプレミア エイジ層」の両者が求める“新しい価値”を創造し続けるために、「クロコダイル」は改めて「顧客起点」の原点に立ち戻り、ブランドのミッションに基づいた商品開発と、更には店舗・販売・サービス・マーケティング等すべての活動が提供価値の最大化につながる積極的な投資を行ってまいります。また、湘南モールフィル店やイオンモール浦和美園店への新規出店等、直営チャンネルにおいても 新たな出店準備を進めてまいります。

■投資戦略：CITERA / Penfield / Lightning Bolt

「CITERA」は都市内、都市間を「活動的に」「移動」するスマートな都市生活者にとって「より快適」で「よりスマート」な利便性の高い商品を“アクティブ・トランスファー・ウェア”として提供するというミッションのもと、「顧客起点」で“新しい価値”を創造し、提供価値の最大化にフォーカスした商品開発を行い、“新しいつながり方”で伝えていくことで、差別化されたブランディングの確立を目指してまいります。

「Penfield」はキャンプ・フェス・日々の生活でも兼用し、コーディネートできる実用性・機能性を兼ね備えた商品開発を目指し、その中でもブランドのレガシーであるフリースにフォーカスを当てています。新規出店した たまプラーザ店等、店頭におけるお客様とコミュニケーションを通じ、よりダイレクトな反応も得ながら、アウトドアを愛する都市で生活するファミリーが求める“新しい価値”の創造に継続して取り組んでまいります。

2018年3月に商標権取得を公表した「Lightning Bolt」は、新たなパートナーとともに立ち上げた新ライン「Lightning Bolt Black Label」の国内セレクトショップでの展開が始まりました。ブランドビジネスにおける経験とノウハウを活用しながら、ブランドの価値向上と事業の拡大を目指してまいります。

■ワークスタイル変革：Environment & Social

東西本社の移転改装に始まり、フリーアドレス、リモートワーク、約900店舗へのタブレット導入等により戦略実行に求められる環境が整備され“新しいつながり方”が実現し「コミュニケーション・スピード・効率化」が一挙に次世代水準まで進みました。更に、無駄な作業やコストが大幅に削減され販管費も圧縮。また、資産の有効活用のもと保有不動産による安定した賃貸収入等、これらの効率化とコスト削減により生まれた余力を、事業に加えて人材・ファンクション・サービスに積極投資してまいります。

■通期連結業績予想

【売上高】	168億円
【営業利益】	7億円
【経常利益】	7億6千万円
【親会社株主に帰属する当期純利益】	4億8千万円

■配当政策の基本方針

年間配当金12円以上を前提に、配当性向70%以上の安定配当を基本方針としています。ただし、特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定することがある旨を2018年10月12日に公表しております。

【当期の株主配当予定】1株当たり年間17円(中間6円、期末11円)

■株主還元と成長投資

当社は、株主資本の効率的運用及び収益性の追求の観点から、ROE(自己資本利益率)を重要な経営指標ととらえ、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。



CROCODILE イオンモール浦和美園店



Penfield たまプラーザ店

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末 2019年 2月28日現在	前 期 末 2018年 8月31日現在
資産の部		
流動資産	12,225,405	11,028,113
現金及び預金	5,456,736	4,468,640
受取手形及び売掛金	1,422,728	1,594,324
有価証券	2,936,978	2,756,066
たな卸資産	2,283,848	1,991,617
その他	125,556	217,988
貸倒引当金	△ 444	△ 525
固定資産	12,388,812	12,359,565
有形固定資産	6,669,763	6,707,979
無形固定資産	549,388	592,541
投資その他の資産	5,169,660	5,059,043
投資有価証券	4,855,480	4,792,367
差入保証金	103,186	85,472
その他	243,849	211,198
貸倒引当金	△ 32,855	△ 29,995
資産合計	24,614,217	23,387,678
負債の部		
流動負債	5,813,158	4,772,354
支払手形及び買掛金	659,403	867,605
電子記録債務	4,099,214	2,847,782
1年内返済予定の長期借入金	204,377	252,043
その他	850,163	804,922
固定負債	1,118,612	1,014,552
長期借入金	750,270	690,290
その他	368,342	324,262
負債合計	6,931,771	5,786,907
純資産の部		
株主資本	17,000,900	16,905,282
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	7,457,907	7,362,173
自己株式	△ 363,352	△ 363,237
その他の包括利益累計額	681,545	695,488
純資産合計	17,682,446	17,600,770
負債純資産合計	24,614,217	23,387,678

※1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

※2 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前期末については、遡及適用後の数値となっております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計期間 2018年 9月 1日から 2019年 2月28日まで	前第2四半期累計期間 2017年 9月 1日から 2018年 2月28日まで
売上高	8,956,882	8,801,485
売上原価	4,900,248	4,663,386
売上総利益	4,056,633	4,138,099
販売費及び一般管理費	3,526,078	3,537,807
営業利益	530,555	600,291
営業外収益	49,152	45,492
営業外費用	8,177	17,795
経常利益	571,530	627,988
特別損失	708	10,447
税金等調整前四半期純利益	570,821	617,541
法人税、住民税及び事業税	134,925	102,725
法人税等調整額	73,029	114,060
四半期純利益	362,866	400,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	362,866	400,754

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

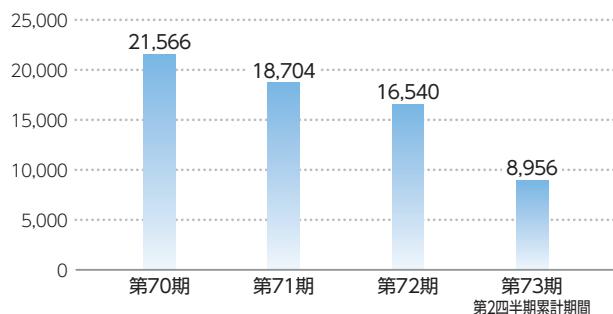
科 目	当第2四半期累計期間 2018年 9月 1日から 2019年 2月28日まで	前第2四半期累計期間 2017年 9月 1日から 2018年 2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,571,844	1,346,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 149,609	△ 11,734
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 259,434	98,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,282	6,039
現金及び現金同等物の増加額	1,169,083	1,439,946
現金及び現金同等物の期首残高	6,924,609	9,468,604
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,093,693	10,908,550

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

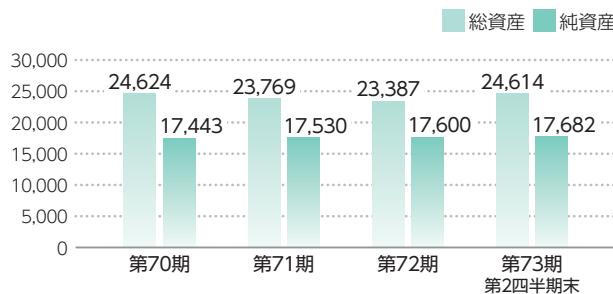
●売上高

（単位：百万円）



●総資産／純資産

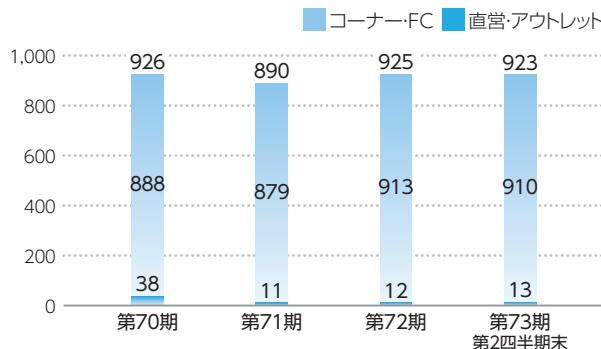
（単位：百万円）



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、第72期については、遡及適用後の数値となっております。

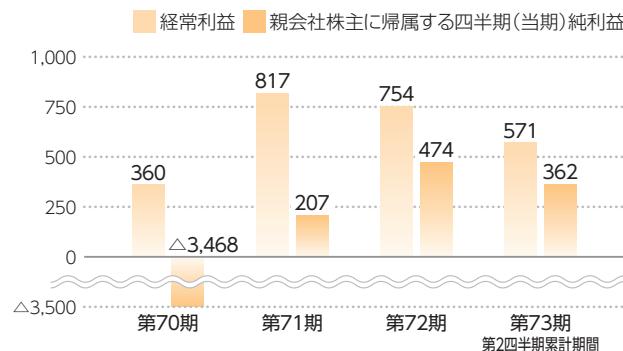
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



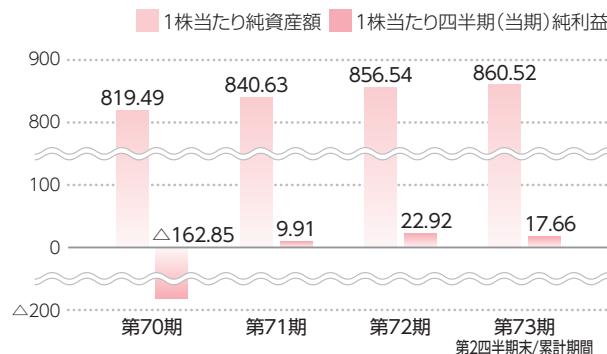
●経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



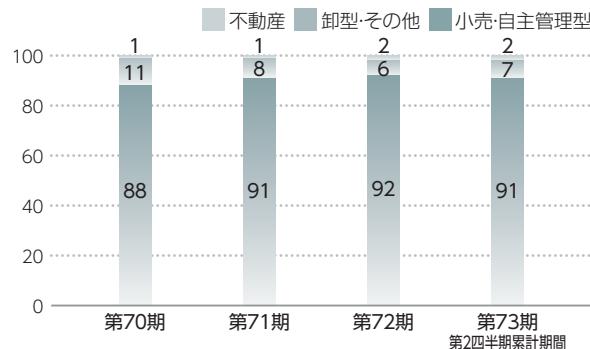
●1株当たり純資産額／1株当たり四半期(当期)純利益

（単位：円）



●小売・自主管理型売場等の売上比率

（単位：％）



※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

2019年2月28日現在

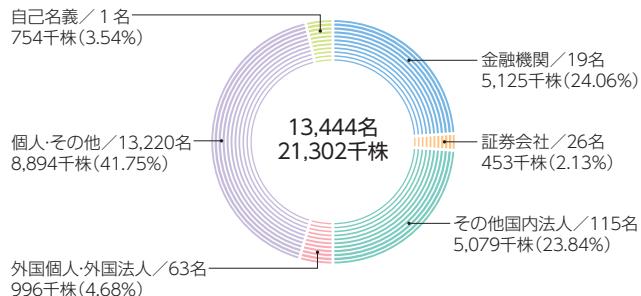
発行可能株式総数 71,977,447株
 発行済株式の総数 21,302,936株
 株主数 13,444名
 (前期末比 2,035名減)

大株主（上位10名）

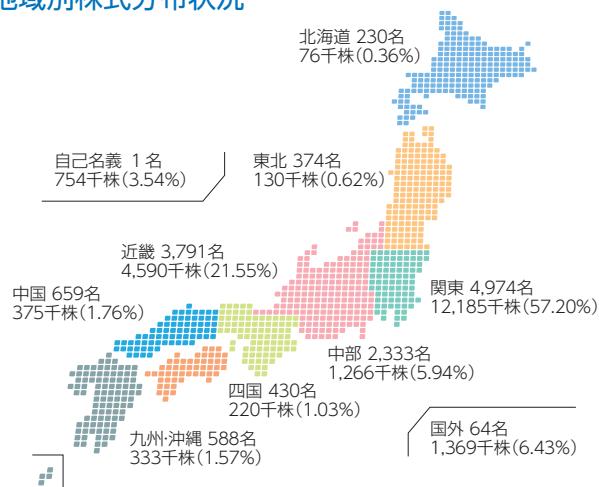
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,209	5.88
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	967	4.70
盤若 智基	592	2.88
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
株式会社りそな銀行	308	1.49

(注) 持株比率は、自己株式（754千株）を控除して計算しております。

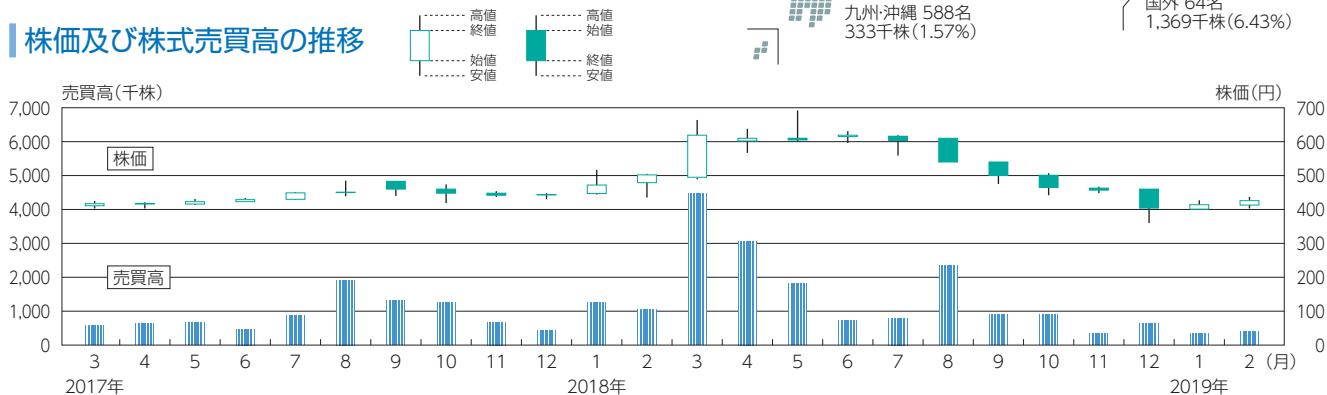
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況

2019年2月28日現在

設立	1947年（昭和22年）6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のAP パレル企業として、カットソーニット、布帛 シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、 その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び 不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業 を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連結子会社	ヤマトファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市 信實實業有限公司 本社 香港 金鐘 上海雅瑪都時装有限公司 本社（上海工場） 中国 上海市 （注）上海雅瑪都時装有限公司が運営する上海工場 につきましては、2017年11月20日を以って 操業を停止しております。
当社グループの従業員数	194名（1,101名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は （ ）内に当第2四半期連結累計期間の平均 人員を外数で記載しております。

役員の状況

2019年2月28日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	船 原 淳 一
取締役常務執行役員	梅 川 実 子
取締役（社外取締役）	岩 田 宜 子
取締役（社外取締役）	山 本 貴 英
常勤監査役	樋 口 敏 昭
常勤監査役	岡 本 佳 薫
監査役（社外監査役）	田 口 芳 樹
監査役（社外監査役）	和 田 正 宏
執行役員	中 野 雅 敏
執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭
執行役員	川 島 祐 二
執行役員	増 田 道 則

（注）取締役 岩田宜子氏、取締役 山本貴英氏ならびに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】

500株以上
300株～499株

【ご優待内容】

自社商品 3,000円相当
自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務部）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様
お取引の各証券会社、各取引店
○特別口座の株主様
(証券会社に口座をお持ちでない場合)
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店^(※)
(※)トラストラウジではお取扱いできませんのでご了承ください。
みずほ証券株式会社 全国本支店
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 証券コード 8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

Switch Motion

【スイッチモーション】



【クロコダイルスポーツ】



【クロコダイルシック】



【クロコダイルスリーデイズ】

CITERA

【シテラ】



【ベンフィールド】



【ライティングボルト】



友だち大募集中!

LINE@

LINE@



「友だち」だけの“お得な情報”配信中!

ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。



クロコダイル公式LINE@

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話



0120-810-862

受付 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

FAX



0120-810-905

365日24時間受信
(ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内)